

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	市立牡鹿病院運営事業	石巻市	136,683,821	131,972,000	
計				136,683,821	131,972,000	

別紙

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 の 名 称		
1	地域活性化措置	石巻市立牡鹿病院運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		石巻市		
交付金事業実施場所		石巻市鮎川浜		
交付金事業の概要		石巻市立牡鹿病院は、民間医療機関がない牡鹿地域における僻地医療の中核病院として、急性期医療に対応し、緊急医療においては、緊急告示病院及び病院群輪番制にも参加し昼夜を問わず365日急患の受け入れ態勢を整えており、病院経営の安定化が図られることにより地域住民の疾病予防、早期治療、災害医療等医療体制を確立する必要があることから、地域医療サービス等の安定化を図るため、病院の運営管理費（医師3名、看護師18名、技師4名、薬剤師2名、栄養士1名、事務員4名）計32人、10ヶ月分の人件費に交付金を活用します。		
総 事 業 費	136,683,821	交付金充当額		131,972,000
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		131,972,000
交付金事業の成果目標		石巻市立牡鹿病院は、民間医療機関がない牡鹿地域における僻地医療の中核病院として、急性期医療に対応し、救急医療においては、救急告示病院及び病院群輪番制にも参加し昼夜を問わず365日急患の受け入れ態勢を整えています。また、今後の医療需要にも対応するため回復期医療や在宅医療体制を強化し、地域住民の医療不安の解消と良質な医療の提供を行うことは、地域住民が安心して暮らしていくために重要なことであり、本院の果たすべき使命です。しかしながら、東日本大震災以後の本地域の人口減少は顕著であることから、患者数も減少しており、病院経営は大変厳しい状況にあります。このことから、本院の管理運営費へ交付金が充当されることは、病院経営の安定化が図られることにより病院が将来的にわたり存続させ、地域住民の疾病予防、早期治療、災害医療等医療体制を確立し、地域住民の安全・安心を守り、住民福祉の向上を推進します。		
交付金事業の成果指標		病院職員数を充分確保し、外来、入院及び、救急患者へ医療事故の発生がない100%安全な医療を提供します。		
交付金事業の成果及び評価		牡鹿病院の維持運営費へ交付金を充当することにより、経営の安定が保たれたほか、医療事故が発生することなく、地域住民の疾病予防、早期治療など健康対策の推進が図られ、福祉、保健、医療サービスを包括的、継続的、合理的に受けられる体制ができました。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
人件費		雇用	—	136,683,821
		計		136,683,821
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33